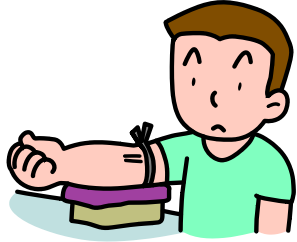






GC 療法(シスプラチン+ジェムザール)治療を受ける患者さん

主治医() 受け持ち看護師() 説明看護師()

日付	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	
経過	治療当日まで	治療 1 日目	治療 2 日目	治療 3 日目	治療 4・5 日目	治療 6・7 日目	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活や治療を理解することが出来る。 化学療法について気になることがあれば医療者に伝えることが出来る。 副作用症状が理解でき症状がある時には医療者に伝えることが出来る。 						
治療・処置・薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 現在飲まれているお薬があれば確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> 吐き気止めやからだのきつさを和らげる点滴を行います。 抗がん剤の注射を行います。 (1種類) ゲムシタビン (ジェムザール) 点滴終了後は翌日も続けて点滴ができるように、点滴の管を短くまとめておきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から水分の点滴を行います。 抗がん剤の点滴を行います。 (1種類) シスプラチン(ランダ) 吐き気止め、利尿剤(尿を出す薬)の点滴を行います。 昼食後に吐き気止めの内服があります。 点滴終了後は翌日も続けて点滴ができるように、点滴の管を短くまとめておきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 水分の点滴を行います。 吐き気やからだのきつさを和らげる点滴を行いません。 朝食後、吐き気止めの薬を内服します。 点滴終了後は点滴の針を抜きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 治療4日目は朝食後に吐き気止めの薬を内服します。 	<ul style="list-style-type: none"> 採血の結果により白血球数の減少がある際は、白血球数を増やす皮下注射があります。(白血球数が増加するまで注射を続けます。) 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血など必要に応じて行います。 						
食事	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 吐き気や食欲の減少などで食事を食べにくい場合は、食事の変更が可能です。看護師に相談してください。 					
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴が出来ます。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴を行っている間は蒸しタオルで体を拭きます。 				<ul style="list-style-type: none"> 4日目からはシャワー浴ができます。 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 24時間尿を溜めていただく検査があります。詳しくは担当看護師が説明を行いますので、ご確認下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 尿を貯めていただきます。(/)まで。 (4日間は行います。医師の指示で継続する可能性があります) 				
説明・指導	<ul style="list-style-type: none"> パンフレットを用いて副作用の説明を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 11時に体重測定をしていただきます。(/)まで。(7日間はする予定になっています。必要時は継続する予定です) 点滴の入っている部分が腫れたり、痛みを感じた時は、すぐに看護師に知らせてください。 ☆ 抗癌剤による嘔気・嘔吐・食欲不振・倦怠感・脱毛・骨髄抑制(白血球や血小板が少なくなり感染症や出血しやすくなる)・腎機能障害(急に尿量が少なくなる)・肺機能障害(咳が出やすい、息苦しく感じる)等の副作用が起こる事があります。症状には個人差があります。治療中に気になる症状があれば知らせて下さい。 					

・以上はあくまでも標準的なものであり、変更があれば随時お知らせします。

日付	／ ()～	／ ()～
経過	治療 8 日目～	治療 15 日目～退院まで
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・化学療法について気になることがあれば医療者に伝える。 ・症状がある時には、医療者へ伝える。 ・感染予防対策を理解し、実行する。 	
治療・処置・薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ・予定では、治療 8 日目に抗がん剤の注射を行います。 (1 種類)ゲムシタビン(ジェムザール) (検査結果や患者様の体調などにより変更(延期)の可能性があります。) ・採血の結果により白血球数の減少がある際は、白血球数を増やす皮下注射があります。(白血球数が増加するまで注射を続けます。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・予定では、治療 15 日目に抗がん剤の注射を行います。 (1 種類)ゲムシタビン(ジェムザール) (検査結果や患者様の体調などにより変更(延期)の可能性があります。) ・採血の結果により白血球数の減少がある際は、白血球数を増やす皮下注射があります。(白血球数が増加するまで注射を続けます。)
検査	必要に応じて採血やその他の検査を行います。	
食事	・吐き気や食欲の減少などで食事を食べにくい場合は、食事の変更が可能です。看護師に相談してください。	
清潔	・シャワー浴も出来ますが、身体がきつい時は蒸しタオルも準備しておりますので知らせてください。	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・必要時に尿をためてもらうことがあります。 	
説明・指導	・副作用症状(吐き気や体のきつさなど)や気になる症状、疑問がありましたら、遠慮なく、知らせてください。	

・以上はあくまでも標準的なものであり、変更があれば随時お知らせします。